

五 寺沢堅高知行目録（折紙）

解説

寛永十四年（一六三七）に起きた島原の乱後、寺沢堅高は乱勃発の責任を問われて天草四万石を没収されたが、同十六年に許された。本文書はその翌年、堅高が乱鎮圧の功績として（一二号文書参照）福富与三兵衛忠永に肥前国松浦郡辻村の内百石を与えたもの。堅高はこの七年後の正保四年（一六四七）に自殺し、寺沢家は断絶した。